

横浜市訪問介護連絡協議会 令和2年度 第5回幹事会

場所	横浜市庁舎 18階 会議室
日時	令和2年11月17日(火) 18:30~19:40
議題	<p>(1) 第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画・認知症施策推進計画 素案の説明(横浜市)</p> <p>(2) PCR検査要望書に対する回答について(横浜市)</p> <p>(3) 介護労働安定センターよりご案内</p> <p>(4) 資格取得支援事業申請状況(横浜市)</p> <p>(5) 資格取得支援事業パンフレットについて(横浜市)</p> <p>(6) 提言のためのアンケート報告について</p> <p>(7) 研修委員より 本日の研修振返り</p> <p>(8) 広報委員会より</p> <p>(9) その他</p>
出席者 (敬称略)	<p><役員>細川・澤田・芳原・真壁・斎藤・笠原・新井・正木・浅田・北村・水梨 (欠席)佐藤、奥村</p> <p><各区代表・幹事>(事業所名略) 鶴見区:本間 神奈川区:木俣 西区:神崎 中区:岩本 南区:牛腸、花摘 瀬谷区:永原 泉区:野村 保土ヶ谷区:富田、荒武 金沢区:山口 栄区:福田 港北区:菅原 都筑区:青柳 青葉区:佐藤 欠席区:戸塚区、旭区 緑区</p>
議題	<p>(1) 第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画・認知症施策推進計画(よこはま地域包括ケア計画)素案の説明(横浜市健康福祉局 水野課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素案(概要版)に基づき、高齢者の状況、地域包括ケアシステム、施策のポイント第8期計画の基本目標と施策体系等につき、説明が行われた。 <p>(2) PCR検査要望書に対する回答について(横浜市 水野課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望につき他局と調整を図ったが、検査数の上限があり、感染の可能性が疑われる場合でなければ検査はできない。濃厚接触がない場合は、かかりつけ医、一般の病院を受診してほしい。介護施設などで感染者が出た場合は調査チームを派遣する。高齢者向け訪問型PCR検査については、現在、医療機関を募集中である。 <p>(3) 介護労働安定センターよりご案内(介護労働安定センター 神奈川支所 佐藤様)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な事業は、次の2つであり、無料の相談を行っているので利用してほしいとのことである。 ① 労務管理を中心とする介護事業者への支援 ② ヘルスケア対策を中心とする職員への支援 <p>(4) 資格取得支援事業申請状況(横浜市 早川係長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/末現在735名が受講し、21名が申請した。昨年より増加している。要件を緩和し東横線、TVKにおいても広告を行い、早めの広報、チラシの配布も行っている。続き声かけをしてほしい。 ・コロナのため、研修機関において人数制限、講座数の削減を行っているところがある。→来年度もこの事業は継続されるので、今年度は無理であっても、来年度受講してほしい。

(5) 資格取得支援事業パンフレットについて（横浜市）

- ・横浜市で新しいパンフレットを準備中である。（A3 表裏）表面には、助成、手続き研修機関等、事業の概要が記載され、裏面には 2 人のヘルパー、子育て中の人とベテランの人にインタビューし、訪問介護の魅力、働き甲斐、タイムスケジュール等、仕事の様子がわかるパンフレットとなる予定である。

(6) 提言のためのアンケート報告について

- ・ 800 事業所にアンケートを配布し、125 事業所から回答があった。
- ・ 前は H30 年に行い、資格取得支援授業につなげることができた。今回は人材不足を中心により多くの事業所の実情をとらえたい。
- ・ ヘルパーの高齢化が大きな課題である。65 歳以上～70 歳未満が主力であり、40 歳未満は 5%であり、60 歳以上が 53%を占めている。介護のイメージアップを図らなければならない。
- ・ 濃厚接触者にサービス提供した場合等、人材不足の中、2 週間の待期期間をつなぐことができる事業所は少ないので、速やかな対応ができる体制が必要である。
- ・ 横浜市と打ち合わせし、今後につなげてゆきたい。

(7) 研修委員より 本日の研修振り返り

- ・ 今回、初めてのことであり、準備不足の点があった。何か気づいたことがあれば知らせてほしい。
- ・ 研修は良かった。PCR 検査が大切で、迅速に行うことが必要である。ヘルパーの不安を減らすことをしないと、辞める人が出てしまう。

(8) 広報委員会より

- ・ ホームページに鶴見区、金沢区の区の活動状況について掲載した。各区、活動状況を報告してほしい。
- ・ 15 日および 30 日を更新の締切としている。
- ・ 広報委員会のオブザーバーとして、南区の花摘氏が参加することとなった。

(9) その他

- ・ 次期役員について
役員が不足しているので、各区から手を挙げてほしい。
- ・ 各区の状況
〈磯子区〉感染症認定看護師による研修を 1 月に予定している。
〈金沢区〉 11/4 医療介護合同研修を行った。連携として 1 歩前進した。2 月にはケアマネ、ヘルパー、地域密着型通所介護での合同研修を予定している。
〈鶴見区〉福祉用具を使いリハビリの研修、特定処遇改善加算の研修を行った。
〈瀬谷区〉書面総会終了。定例会を 2 ヶ月に 1 回開催する。
〈都筑区〉多職種連携協議会の研修会を行い、100 名弱の参加があった。コロナ対策は事業所により対応が違う。
〈泉区〉 8 月に連絡会を行い、コロナ対策につき医療の人に話を聞いた。事例を今後、共有してゆきたい。
〈青葉区〉 Zoom にて連絡会を行った。
〈栄区〉 11/27 幹事会の予定。
〈保土ヶ谷区〉 11/11 幹事会にて消防署の研修を行った。ヘルパーに火災について伝え、火災防止につなげる。

	<p>〈西区〉 ケアマネ連絡会と訪問介護連絡会が合体し、連絡会をつくった。9月に幹事が集まり、1,2月に研修を行う。</p> <p>〈港南区〉 活動なし。</p> <p>〈中区〉 12/16 全体研修、4～10月は活動なし。</p> <p>〈港北区〉 今後の方向付けのため、アンケートを実施する予定。</p> <p>〈南区〉 訪問介護と民生委員とで消防研修を行った。</p>
配布先	上記出席者及び欠席区幹事
次回開催日	12/15（火）18：30～ Zoomにて行う予定